

事務事業名	工業振興推進事務			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	終了
H27担当課等名	工業課		H27係等名	工業振興係		H26係等名	工業振興係			
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化							
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那の企業及び従業員					指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	新たな産業と雇用創出を図る。					工業統計による事業所数(飯田下伊那)		503	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業)飯田下伊那(億円)					工業統計による事業所従業員数(飯田下伊那)		15985	
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	副指標	クラスター形成を目指したプロジェクト数			3	3	3	3		
	成果指標	クラスター形成できた産業分野数			1	1	1	1		
	定性目標									
事業概要	支援機関(南信州・飯田産業センター、飯田商工会議所)・大学等と連携しながら、工業振興事業全般(調査及び業務委託、事務処理等含む)にわたる業務を行う。 <参考>細々目名:工業振興一般経費(合同事務所経費含む)									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 企業の現状ヒアリング調査業務				1 企業調査数(延べ)			1 70社		
	2 環境配慮型製品の申請審査と認定及びPR 新規認定なし 合計;15社17製品を認定支援				2 受付件数			2 0件		
	3 企業人材確保住宅の管理 竜丘嶋地区8/9棟、千栄地区2/2棟				3 企業住宅入居戸数			3 10戸		
	4 工業団体の運営事務 飯田精密機械工業会、飯田電子工業会				4 工業会団体数			4 2団体		
	5 南信州・飯田産業センターとの連携による、飯田市負担金振興事業の実施									
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		5,799	5,699	5,594	3,624					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		5,799	5,699	5,594	3,624					
人件費計(千円)②		3,936		3,936						
正規職員所要時間		800		800						
臨時職員所要時間		1,000		1,000						
総事業費①+②		9,735	5,699	9,530	3,624					
事業内容・目標達成状況の振り返り	産業支援機関との連携により、きめ細やかな中小企業の相談や支援を行うことができた。また、(公財)南信州・飯田産業センターと連携しながら事業を展開し、研究・製品開発型企業の育成と次世代産業の育成(航空宇宙・環境・医療・食品)に貢献することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	環境配慮型製品については、現在、環境に配慮したものが主流となっており、環境配慮型製品の認定制度については見直しの時期にきている。								
	②改革提案	環境配慮型製品の認定制度を見直し、企業の売り上げと雇用に貢献した製品や技術を表彰する制度への転換を図りたい。								